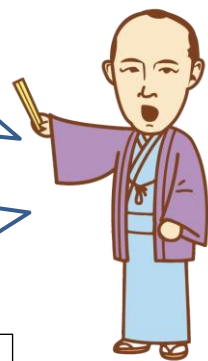


明治新政府と近代文学の裏ガワ うんちくトーク

現在、ふるさと文学館で「明治日本とふくいの軌跡」（国立公文書館所蔵資料展（文書館共催、3月18日まで））および「明治維新150年近代文学の夜明け」（ふるさと文学館企画展、3月25日まで）を開催しています。

展示の担当職員（文書館・ふるさと文学館職員）が、展示企画を通してたくわえた知識、蘊蓄（うんちく）を語ります。

日時・会場
 平成30年3月3日（土）
 13:30~14:15 うんちくトーク（文書館研修室）
 14:15~15:00 うんちくに基づく展示解説（ふるさと文学館）



岩倉使節団に参加した由利公正。意外な随行者とは？

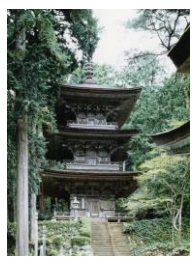
福井県が生まれるまでにこんな紆余曲折が！！

参加無料・申込み不要



講座案内

◎文書館専門講座
アーカイブズ
 「ふくいの歴史資料を読み解く」第2回
 「ふくいの戦国 - 若狭から見た越前 - 」
 日 時：3月10日（土）
 13:30~15:00
 講 師：松浦 義則 氏
 （福井大学名誉教授）
 会 場：県立図書館多目的ホール
 定 員：70名 参加無料
 *事前の申込みが必要です。
 *大雪のため当初の開催日を延期しました。



戦国時代の越前と若狭は、大名による領国支配の方法、地域における寺社のあり方、朝倉氏・武田氏の最後の迎え方などについて異なる様相を呈していました。今回は関連資料の読み解きを通じて、越前と若狭の比較を行いその特徴を見出す機会とします。

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。
 電話 (0776) 33-8890 FAX (0776) 33-8891
 E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

◎『更級日記』を読む 第6回
 日時：3月17日（土）13:30~15:00
 講師：カレル・フィアラ
 （文書館古典文学顧問
 福井県立大学名誉教授）
 会場：文書館研修室
 定員：40名
 *事前の申込みが必要です。
 *『更級日記 現代語訳付き』（角川ソフィア文庫）を用意して受講してください。




ちょっと昔の3月風景



▲水産加工品展示会 昭和44年63858 ▲農業試験場嶺南分場 昭和44年68312

■3月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
は休館日です						



■ご利用案内■
 開館時間 午前9時から午後5時まで
■フレンドリーバスをご利用ください■

■今月の展示■

明治期から一般に拡がり始める新聞と写真。
 地域の変化を読み取ったり、生活の一面を記録したり、わたしたちにとって欠くことのできないメディアとなっていくます。
 福井県内刊行の明治期の新聞と写真から、明治ふくいの出来事と世相を見つめます。

余の生きた時代の新聞・写真が見られるぞ。



福井県文書館企画展示
 国立公文書館所蔵資料展関連
 「幕末明治福井150年博」関連事業

新聞と写真から 明治ふくいのすがた



平成30年 1月26日(金) → 4月8日(日)

福井県文書館閲覧室 開館時間 9:00~17:00 入館無料

関連展示 会場：福井県ふるさと文学館
 国立公文書館所蔵資料展 「明治日本とふくいの軌跡」
 福井県ふるさと文学館 冬季企画展
 「明治維新150年 近代文学の夜明け」



「北陸自由新聞」 1893年1月24日 個人蔵
 「工業試験場」 福井県若水、1910年 加藤竹維家文書 A0052-01-441 福井県文書館蔵